

## 導入事例

ZeeM 人事給与

スリムパック

## 太洋工業株式会社

成長期の企業を強かにバックアップ  
ZeeMの中小企業向けパッケージ「スリムパック」



## 企業情報

太洋工業株式会社

- 代表取締役社長 細江 美則
- 設立: 昭和35年12月
- 主な事業:  
電子基板事業、基盤検査機事業、  
プローパー事業、エレクトロフォー  
ミング事業、鏡面研磨機事業
- 本社所在地:  
和歌山市有本661番地
- 資本金: 793,255,000円
- 拠点: 国内3拠点、海外1拠点
- 従業員数:  
254名(平成23年12月20日現在)
- <http://www.taiyo-xelcom.co.jp/>



ZeeM 人事給与スリムパックの導入により、人事給与業務を大幅に効率化できました。経営分析に必要なデータをタイムリーに提供できるようになりました。  
太洋工業株式会社 総務部

## ■ 和歌山市の地場企業 太洋工業株式会社の成長戦略

FPCとは、ハードウェアの根本的な構造部分である“配線基板”に柔軟性を持たせた精密部品のことだ。技術革新に伴う部品の小型化とともに、「より小さく、より薄く」の流れを下支えしてきたテクノロジーである。

FPC業界内における太洋工業の独自性を際立たせているのは、量産ではなく、あくまでメーカー試作基板の設計・制作に同社が特化している点だ。研究開発という特殊な需要のもとでは、特に短納期であることが重視される。多品種少ロットの上にスピードを求められる過酷な市場であるが、こと試作基板にしぼった領域では、太洋工業は国内最大手としてニーズに応え続けてきた。

試作基板はこれまで国内メーカーの独壇場だったが、ここ数年で海外勢の参入も見られるようになった。競争は激化の一途だが、同社は市場規模の拡大を見据え、ここ数年は従業員数の増加に拍車をかけるなどの戦略を打ち出している。

## ■ 属人処理の限界と従業員数の拡大という課題

「給与計算を一手に任せていたベテラン担当者が異動になりまして、残りのメンバーで穴埋めをしたのですが、これが非常に困難な作業でした。」

太洋工業株式会社 総務部総務課の大地隆司主任は、一昨年前をこのように振り返る。折しも、社員数は5年で100人増という右肩上がりに推移している時期でもあり、旧システム運用時からすでに煩雑だった計算処理はほぼ限界に達していた。

「旧システムは電卓で計算した結果を入力するという手動によるものでした。社歴の長いベテランスタッフならではの作業フローとなっていたために、残されたメンバーでの処理には想像以上の時間がかかりましたね。」

人の手が計算・入力をする以上はミスの可能性もつきまとう。同社にとって、業務効率を上げてミスをなくすシステムの導入が火急の課題となっていた。

和歌山県和歌山市の地場企業として成長し、大分の工場をはじめ、東京・川崎のほか上海にも営業所を有する太洋工業株式会社は、フレキシブルプリント配線基板(FPC)の設計・制作をおもな事業領域としている。

同社では2007年秋より、ZeeM「スリムパック」(ZeeM 人事給与)を導入し、翌2008年1月より運用をスタートさせた。システム移行前後の模様を振り返りながら、同社のZeeM採用のポイントを探る。(2008年2月)

当リーフレットの後半では、2012年2月に、ZeeM人事給与スリムパックの稼働から4年を経た、太洋工業総務部への追加取材の模様をお伝えします。

\* 1~2Pの本文記事は、2008年2月現在のものです。  
\* 3Pの本文記事は、2012年3月現在のものです。

## 給与業務の残業時間を半減。人事給与業務の高付加価値化に成功。

### 導入以前は…

- 給与計算を任せていた担当者が異動となり、この機会に属人的な処理方法を一新したかった。
- 社員数が増加し、旧システム運用上も繁雑だった計算処理が限界に近づいていた。
- 勤怠システムの導入も進めており、ほぼ並行しての導入作業に難しさがあった。
- 人事給与システムの自動化と機能性の向上を図りたいが、コストがネックに。



### ZeeM 導入以降

- データの検索・抽出スピードが向上。総務として**内部統制への取り組みが視野に入った。**
- 作業時間の圧倒的な短縮と、業務の平準化を達成。**属人処理から脱却できた。**
- クレオスタッフから提案やノウハウの提供を受け、これを業務に活かすことができた。
- 人事制度の改革も、ZeeM導入以降、順調に進んでいる。

### ■ 採用のポイントは、スリムパックのコストパフォーマンス

大地主任はZeeM採用に理由について次のように説明する。

「まずコスト、そして次に機能を重視しました。総務担当の私と、情報システム担当、経営企画担当の3人で何社かのデモをじっくり見させていただきましたが、中でも『ZeeMの機能はすごい』というのが率直な感想でした。ただ、ZeeMは2,000～3,000人規模という大きなレンジ向けの製品という先入観がありましたから、機能は良くても規模とコストが合わないだろうと諦めかけていました。」

しかし、ZeeMブランドの新たなラインナップである「スリムパック」の紹介を受けた大地主任は、そうした懸念がまったく無用であることに気づく。「スリムパック」は、クレオが2008年より中小企業向けとして本格展開している、新しいタイプのZeeMパッケージソリューション。マスターテンプレートを活用することで業務に合わせて機能をしぼり、低価格・短期間での導入を実現する簡易モデルだ。「実際の金額を見てこれはいけるんじゃないかと。旧システムは給与と勤怠を組み合わせたもので、両方のリプレースの目安を合計1,000万と見ていましたが、『スリムパック』を採用すれば余裕を持った割り振りができると思いました。」

### ■ スムーズな移行～稼働を実現したクレオのサポート体制

2007年10月からデータ移行を開始し、翌月には先行稼働していた他社製勤怠システムとの並行稼働を実現。大地主任は、移行の過程のサポート体制も評価のポイントとして挙げている。「サポートいただいたからこそこのシステム移行と言えます。何より精緻なスケジュールを組んでいただいたこと。先行していた他社製の勤怠シス

テムの移行スケジュールが遅れていたにもかかわらず、後を受けた『スリムパック』の導入は非常にスムーズかつフレキシブルに対応していただきました。」

システムの移行が粛々と進行する中、大地主任はその背後でもう一つのプロジェクト“人事制度改革”を進めていた。偶然にもシステム移行と時期が重なったものの大きな混乱はなく、新制度も順調に浸透しつつあるという。

「人事制度改革については2006年ぐらいから検討していました。退職金水準の引き上げや、モチベーション向上につながる公平な人事考課などは、会社として成長を続けるためにも導入したい項目でした。慌ただしいシステム移行の中にあって制度改革ができたことも、隠れた収穫の一つですね。」

### ■ ZeeMの導入により、内部統制強化を実現

これまで、締め日の翌日以降の総務部では給与計算に膨大な時間を費やし、相当量の残業時間を生み出していたが、システム導入により作業時間は約半減したという。

「システムに任せれば、例えば保険項目のつけ忘れといったうっかりミスも発生しません。また、浮いた時間をチェック作業に回すことができるため、計算の正確性・信頼性も向上しました。システムに頼れるということで、精神的にも物理的にもずいぶん楽になりました。」

大地氏は最後に、総務部としての今後の展望について次のように語った。

「課題の一つは内部統制ですね。フローや作業のチェック体制の“見える化”がシステム導入によって既に進んでいますが、これは内部統制の強化につながるものです。システム導入によって捻出できた時間を、このような総務としての本来業務にさらに振り向けていければと考えています。」

## 導入事例

## 太洋工業株式会社

## 2012年追加取材版

稼働から4年、使いこなすごとに真価を発揮するZeeM人事給与  
人事給与業務の大幅な効率向上による、タイムリーかつスピーディーなデータ提供で経営戦略を支援

2012年2月、ZeeM 人事給与スリムパックの稼働開始から4年を経た太洋工業株式会社へ、再取材を実施。同社における、その後のシステムの活用状況について、同社総務部 総務課 課長代理 大地隆司氏と同課 三木規予美氏にお話を伺った。

### ■ ZeeMの導入効果～業務効率化・内部統制強化・経営支援

4年前のZeeM移行以前から、人事業務を担当されてきた大地氏、移行後ほどなくして給与業務を担当した三木氏は、それぞれ次のようにZeeMを評価した。

「ZeeMは次に何を操作すればいいか想像しやすく、イメージ通りに動き、分かりやすい、というのが使った感想です。また、サポートセンターの方の対応も、とても丁寧で分かりやすく、大変ありがたいです。こちらの話をすぐに把握してもらえるほか、うまく伝えられないことも、きちんと理解して回答していただけるので、非常に助かっています。」(三木氏)

「給与計算に伴う入力ミスの低減など給与計算業務の大幅な効率化を達成できました。従業員が数千人規模の中堅企業向けの高機能人事給与システムを、導入できたためだと思います。また、導入から4年を経た今、あらためて実感する効果は、人事データの抽出が非常に容易になったという点です。

ZeeMの任意検索機能を使って、従業員情報から各種人事データを簡単に抽出できるようになりましたので、これをもとに、月次決算書や有価証券報告書など各種報告書類のほか、経営層に提出する人事戦略の分析資料の作成などに活用しています。経営分析・経営戦略に必要なデータを、最適な形で、タイムリーかつスピーディーに提供できることで、リアルタイムに近い経営支援が行えていると考えています。」(大地氏)

### ■ 今後の展望～よりきめ細やかな人材活用

「給与業務は効率向上が目に見えて実現するなど、かなり活用できていると思いますので、引き続きZeeMを運用していきたいと考えています。

人事業務においては、最近ですが、従業員が受講した研修の記録をZeeMに登録していくようにしています。将来的には、情報をさらに蓄積して、抽出・分析をかけることで、よりきめ細やかな人材育成、人材活用ができればと考えています。従業員の適材適所の配置、十分に能力を引き出せる配置が行えるようになることが理想です。

任意検索の機能は、経営支援ツールとしてもかなり有効だと考えます。今後も、経営層へのタイムリーなデータ提供を、さらに手厚く行っていくことで、経営戦略への貢献を続けていきたいです。」(大地氏)



総務部 総務課  
課長代理  
大地隆司氏



総務部 総務課  
三木規予美氏



一眼レフカメラに使用されるFPC

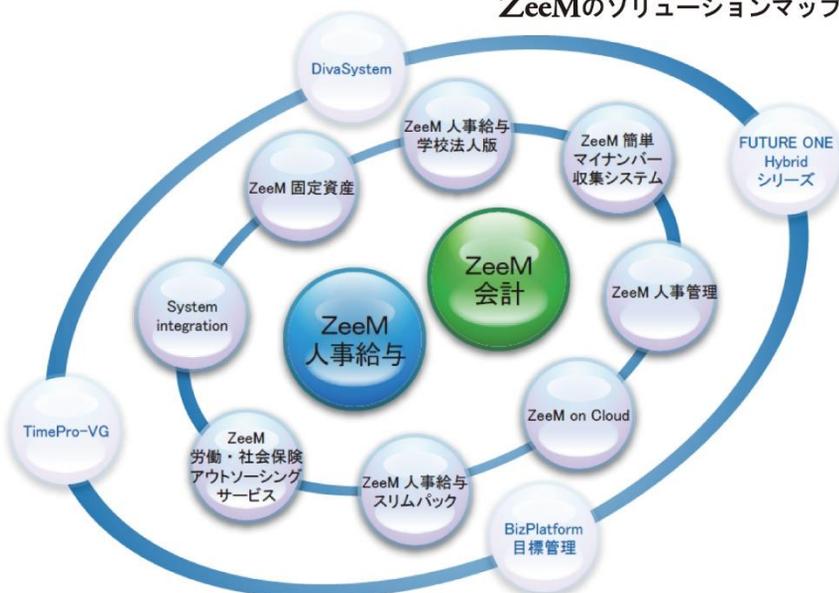
# ZeeM for your smile ~お客様の笑顔のために~

企業を取り巻く環境変化のスピードは近年著しく早まっています。特に法改正といった大きなインパクトに対応しつつ、より付加価値を生み出すことを求められる人事部門や経理部門にとって、ルーティン業務の効率化は必須と言えます。ZeeMは現場の業務効率とデータ活用による付加価値を追求していただける業務パッケージとして、人事部門・経理部門の業務を支援して参ります。



ZeeMは1993年から約2000社の導入実績を誇る人事給与システムと会計システムを核としたトータル業務ソリューションです。業務アウトソーシングからクラウドを活用したシステムアウトソーシングまで、幅広く人事部門様・経理部門様をサポートいたします。

ZeeMのソリューションマップ



## ZeeMは顧客ロイヤルティ調査で最高評価を獲得しています

### 矢野経済研究所【調査概要】

矢野経済研究所では基幹システムの利用動向調査を実施、評価指標としてNPS※を用い、顧客ロイヤルティの測定を行いました。

調査件数：194件（ERPパッケージ利用、人事・給与部門の回答数）

調査対象：日本国内の民間企業及び自治体

調査方法：記名式郵送アンケート調査

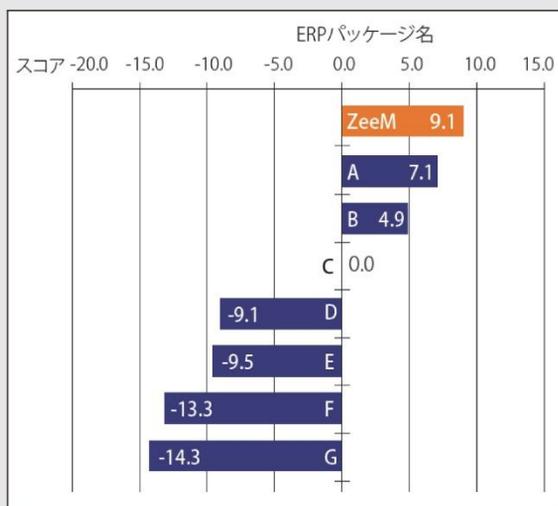
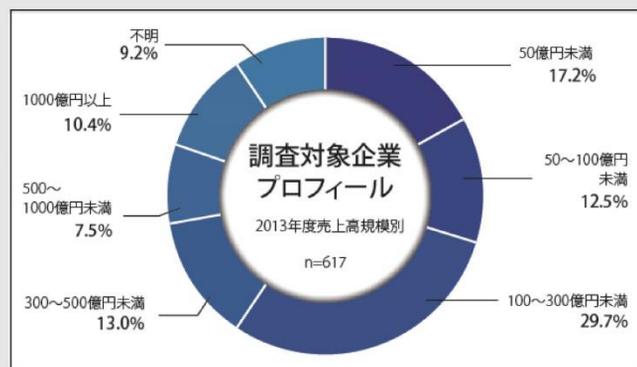
調査期間：2014年7月～2014年10月

調査条件：

・「人事・給与」「財務・会計」など業務分野ごとに利用しているパッケージのNPSを調査。

・矢野経済研究所が、ERPパッケージ（基幹業務を統合する情報システムを構築するためのパッケージ）と区分している製品を対象とし、一定数（10件）以上の回答数を得た製品間で比較。

※ NPS、Net Promoter、およびNet Promoter ScoreはSatmetrix Systems, Inc., Bain & Company, Fred Reichheldの登録商標です



お問い合わせ  株式会社クレオ

〒140-0002 東京都品川区東品川4-10-27住友不動産品川ビル12F  
URL <https://www.zeem.jp/> TEL 03-5783-3540 FAX 03-5783-3541